

施設名	たいとう在宅介護支援センター	指定管理者の名称	社会福祉法人 聖風会							
1. 指定管理者の概要										
①業務内容	第一種社会福祉事業・・・特別養護老人ホーム（6）、軽費老人ホーム（1） 第二種社会福祉事業・・・高齢者在宅サービスセンター（9）、短期入所（6）、在宅介護支援センター（1）、ヘルプステーション（2）、グループホーム（1） 公益を目的とする事業・・・ケアマネジメントセンター（9）、地域包括支援センター（5）									
②類似施設の管理実績	ケアマネジメントセンター									
③経営状況	19年度決算ベース [社会福祉事業会計]歳入 3,866,540,707 円,歳出 3,821,104,352 円,収支差額 45,436,355 円 [公営事業特別会計]歳入 236,625,997 円,歳出 240,919,640 円,収支差額-4,293,643 円									
2. 施設の概要										
①所在地	台東区台東1-25-5									
②設置目的	在宅で介護を要する高齢者及びその家族に対し、在宅介護に関する相談、情報の提供及び各種保健福祉サービスを提供する機関との連絡調整等を総合的に行う。									
③利用者	要援護高齢者もしくは要援護となるおそれのある高齢者、又はその家族等									
④開館日・開館時間	月曜日から土曜日（年末年始、祝日を除く） 9時～17時									
⑤規模	延べ床面積 21,236㎡のうち299㎡ RC造地上14階地下2階のうち3階の一部									
⑥人員体制	2名（ケアマネージャー）									
3. 事業（サービス提供）の概要										
①委託事業	居宅介護支援、福祉用具の展示・相談、住宅改修に関する相談・理由書作成、要介護認定調査等									
②自主事業	居宅介護支援事業所									
4. 施設の稼働状況等										
19年度施設実績（年間）										
	住宅改修理由書作成	福祉用具相談	苦情	相談件数	認定調査実施	ケアプラン契約（新規）	ケアプラン作成（延べ）	介護予防プラン受託	介護予防プラン作成（延べ）	サービス担当者会議
件数	24	30	0	1,673	94	20	769	6	77	86
5. 予算決算の推移						（単位：円）				
年度		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度				
予算	委託料	1,580,000	490,000	1,690,000	1,690,000					
	料金収入等	27,662,000	10,622,000	10,099,000	10,131,000					
	管理経費	29,242,000	11,112,000	11,789,000	11,821,000					
決算	委託料	0	490,000	1,690,000						
	料金収入等	27,239,746	11,942,498	10,110,749						
	管理経費	25,958,808	12,432,498	11,800,749						
	収支	1,280,938	0	0						

6. 評価項目		
3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 -：評価対象外項目		
評価の観点	評価	項目
①事業の運営 平均 [2.0]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [2] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [2]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [2] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.0]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [2] (3)利用者数の目標達成 [2]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [2] (4)利用料等の徴収・管理 [-]
7. 評価		
A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。		
評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	良好な事業運営がなされている。
②施設の維持管理	A	日常の点検及び清掃等は適切に行われており、維持管理は良好になされている。
③利用者の満足度	A	施設の利用実績に大きな変動は見られず、利用者のニーズに応じた適切なサービスが提供されている。
④歳入歳出	A	料金収入等は減額となっているが、管理経費の見直しも行われており、自立経営に向けた取組みは進んでいる。
⑤総合評価	A	全体的に適切な施設運営が行われている。
8. 課題への対応等		
事業運営・施設の管理運営は適切に実施されており、引き続き地域包括支援センターとの相互連携を強化・充実させ、高齢者の在宅生活の維持・改善を支援していく。 収支についても、見直しが進んでおり、引き続き自立経営に向けた取組みを継続していく。		